

より環境に配慮した最終処分場を目指して

馬頭最終処分場

事業実施のための 環境影響評価

春季調査結果

速報

グリーンライフばとう

第22号別葉

春季

調査結果号

現在、栃木県では最終処分場予定地の備中沢及びその周辺において「事業実施のための環境影響評価」(事業アセスメント)の環境現況調査を実施しています。このたび、平成17年4月から6月に実施した春季調査の結果がまとまりましたので、そのあらましをお知らせします。

環境影響評価は、16項目が対象となります。文献調査で現況を十分に把握できない11項目について調査を予定しています。なお、騒音、振動、生態系、廃棄物等、温室効果ガス等の5つの項目については、夏季以降に調査を予定しています。

環境現況調査の結果(春季)

大気

窒素酸化物、浮遊粒子物質を調査した結果、両項目とも環境基準値を下回っていました。

水質

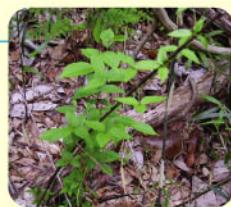
平常時の河川流量を測定した結果、備中沢下流部で239m³/日、小口川下流部で3,450m³/日となりました。

土壤

カドミウムや全シアンなどの土壌の汚染に係る環境基準項目27項目について調査した結果、全項目とも環境基準値を下回っていました。

植物

104科444種の陸上植物、水生植物が確認されました。このうち国のレッドデータブック等に該当する貴重種(以下、貴重種)はシノブ、カザグルマなどの4科10種でした。



カザグルマ

動物

23目138科422種の動物が確認されました。このうち貴重種はハチクマ、アズマヒキガエル、ハンミョウなどの11目20科31種でした。



ハチクマ



アズマヒキガエル



ハンミョウ

景観

搬入道路予定地と最終処分場予定地の現況を把握しました。

お問い合わせ先

- ・栃木県 生活環境部 環境局 環境整備課 TEL 028-623-3227
- ・馬頭町 住民生活課 環境整備対策室 TEL 0287-92-1110